

平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年4月22日

上場会社名 東邦レマック株式会社
 コード番号 7422 URL <http://www.toho-lamac.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 笠井 庄治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 沼田 茂義
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月28日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3832-0131

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の業績(平成27年12月21日～平成28年3月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	3,109	△7.4	△130	—	△68	—	△49	—
27年12月期第1四半期	3,357	△11.1	△192	—	△175	—	△117	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	△9.69	—
27年12月期第1四半期	△23.02	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	11,104	—	5,387	—	—	48.5
27年12月期	11,195	—	5,724	—	—	51.1

(参考)自己資本 28年12月期第1四半期 5,387百万円 27年12月期 5,724百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年12月期の業績予想(平成27年12月21日～平成28年12月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,310	△4.9	△80	—	△30	—	△34	—	△6.67
通期	13,800	△0.7	20	—	120	—	76	66.3	15.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	5,120,700 株	27年12月期	5,120,700 株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	25,250 株	27年12月期	25,250 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	5,095,450 株	27年12月期1Q	5,098,233 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、雇用情勢・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかながらも回復基調で推移いたしました。しかしながら節約志向の強まりからくる消費者マインドの低下、各種物価の上昇、不安定な国際情勢や中国を始めとするアジア新興国経済の動向など、景気を下押しするリスクが依然として存在しており、先行きは引き続き不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社は主力商品である婦人靴・紳士靴がともに苦戦をしいられ、前年同四半期の売上高を下回る結果となりました。売上総利益につきましては円安対策の効果もあり、前年同四半期を上回りました。営業損益につきましては販売費及び一般管理費の削減、売上総利益の確保ができ、前年同四半期を上回る結果となりましたが、黒字に転換することはできませんでした。

経常損益につきましては、前年同四半期以上の営業外収益を得ることができ、前年同四半期を上回りました。また四半期純損益につきましても、それらの影響から前年同四半期を上回る結果となりましたが、黒字に転換するまでには至りませんでした。

その結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高31億9百万円（前年同四半期比7.4%減）となり、売上総利益は5億31百万円（前年同四半期比4.8%増）、営業損失は1億30百万円（前年同四半期は営業損失1億92百万円）、経常損失は68百万円（前年同四半期は経常損失1億75百万円）となり、四半期純損失は49百万円（前年同四半期は四半期純損失1億17百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べ1億13百万円増加し、71億11百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が5億42百万円、電子記録債権が2億20百万円それぞれ減少した一方で、現金及び預金が3億16百万円、商品が5億33百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ2億4百万円減少し、39億92百万円となりました。これは、主に無形固定資産が31百万円増加した一方で、投資その他の資産の投資有価証券が2億7百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ91百万円減少し、111億4百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べ3億18百万円増加し、51億80百万円となりました。これは、主に未払法人税等が43百万円減少した一方で、支払手形及び買掛金が45百万円、短期借入金が1億円、賞与引当金が33百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ73百万円減少し、5億36百万円となりました。

この結果、負債合計は前事業年度末に比べ2億44百万円増加し、57億16百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べ3億36百万円減少し、53億87百万円となりました。これは、利益剰余金が79百万円、その他有価証券評価差額金が1億44百万円、繰延ヘッジ損益が1億12百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績につきましては、平成28年1月29日に公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想を変更しておりません。

今後の見通しにつきましては、業績予想に関し、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	608,918	925,703
受取手形及び売掛金	3,404,374	2,861,680
電子記録債権	1,239,828	1,019,681
商品	1,530,247	2,063,832
その他	216,377	241,862
貸倒引当金	△930	△782
流動資産合計	6,998,815	7,111,979
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	373,315	368,151
土地	996,062	996,062
その他(純額)	47,618	44,487
有形固定資産合計	1,416,996	1,408,701
無形固定資産	42,549	73,745
投資その他の資産		
投資有価証券	1,512,154	1,304,398
関係会社株式	8,368	8,368
投資不動産(純額)	697,225	692,758
その他	552,134	536,896
貸倒引当金	△32,732	△32,714
投資その他の資産合計	2,737,149	2,509,707
固定資産合計	4,196,695	3,992,155
資産合計	11,195,511	11,104,134
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,230,181	2,275,241
短期借入金	2,000,000	2,100,000
未払法人税等	47,570	4,452
賞与引当金	40,563	74,096
その他	543,063	726,395
流動負債合計	4,861,379	5,180,186
固定負債		
退職給付引当金	266,386	263,172
役員退職慰労引当金	79,699	78,257
資産除去債務	2,190	2,190
その他	261,586	192,419
固定負債合計	609,862	536,039
負債合計	5,471,242	5,716,225

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年12月20日)	当第1四半期会計期間 (平成28年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,720	961,720
資本剰余金	838,440	838,440
利益剰余金	3,560,014	3,480,091
自己株式	△13,645	△13,645
株主資本合計	5,346,528	5,266,605
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	380,510	236,193
繰延ヘッジ損益	△2,770	△114,890
評価・換算差額等合計	377,740	121,302
純資産合計	5,724,268	5,387,908
負債純資産合計	11,195,511	11,104,134

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年12月21日 至平成27年3月20日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年12月21日 至平成28年3月20日)
売上高	3,357,962	3,109,110
売上原価	2,851,062	2,577,637
売上総利益	506,900	531,473
販売費及び一般管理費	699,640	662,164
営業損失(△)	△192,740	△130,690
営業外収益		
受取利息	2,163	7,725
受取配当金	81	75
仕入割引	234	196
受取賃貸料	19,679	20,107
保険解約返戻金	1,787	49,319
その他	2,098	4,427
営業外収益合計	26,046	81,852
営業外費用		
支払利息	770	1,897
手形売却損	463	325
賃貸費用	7,056	6,717
デリバティブ評価損	-	7,781
為替差損	29	3,071
その他	891	-
営業外費用合計	9,210	19,793
経常損失(△)	△175,904	△68,631
特別利益		
固定資産売却益	130	-
特別利益合計	130	-
特別損失		
固定資産除却損	189	140
特別損失合計	189	140
税引前四半期純損失(△)	△175,963	△68,771
法人税、住民税及び事業税	1,953	1,851
法人税等調整額	△60,564	△21,272
法人税等合計	△58,610	△19,420
四半期純損失(△)	△117,352	△49,350

（3） 四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。